

■川崎ひより(かわさき ひより)■

19歳 B128(Pカップ) W68 H109

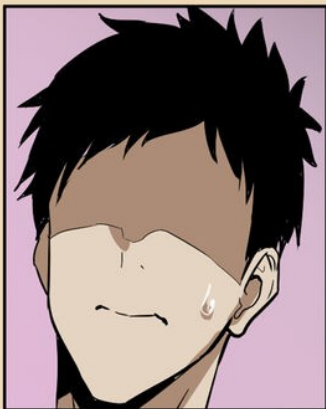


高校時代は漫画研究部に在籍、JKの頃から爆乳だったが地味な上に今よりふくよかだった為男子人気は並(影でオナペットにされていたが)現在の彼氏、山本吉孝が同じ部で絵が上手い彼に興味を持ち、彼も自分をずっと可愛いと言ってくれ、彼にふさわしい彼女になる為にダイエットなど自分磨きを頑張った(ダイエット継続中)

人に優しく可愛らしい性格だが実はエロマンガ好きムッツリスケベオタクで好きなキャラはイケメン多めダイエットはコスプレする目標もあるエロコスにも興味あり

■山本吉孝(やまもと よしたか)■

19歳 ペンネームはひねりもなく YOSHI



ひよりと同じ高校&部活所属で彼女が地味な頃から彼女の性格に惹かれアプローチしてカップルになる田舎の学校を卒業し二人、同じ関東の大学でまた漫研サークルに入っている

同人サークルを立ち上げ今回、コミケ初参加…神絵師になる為、日々、努力する素直な青年

■東条槍太(とうじょう そうた)■

26歳 ペンネームは でいる



ひより達と同じ大学漫研のOB、大手同人サークルのサークル主で可愛い絵を描くが…同人の中身はエグいしかも売り子の女の子を囲ってエロコスROMまで売っているヤリチンで評判は悪いが…

——夏コミ会場——

「遅れてゴメン、ヨシくん…準備手間取っちゃった」

「ま…まだ会場2時間前だし…あ…
…焦らなくていいよ、ヒヨリちゃん」

「あはは…ヨシくん
ガチガチ…かくいっ
私もてすが…
初参加は
緊張するね」

「ゴメンね」

「あー」

「あー」

「あー」

ボクの彼女…川崎ひより
高校の漫研で知り合い付き合い始めた
二人…東京の大学生になったんだが
彼女が前以上にオシャレに可愛くなって
他の男の目が心配…
…なんだが今日はそれ以上に…

「でっか」

「ヒヨリちゃん悪いが
何年も見てるのに
つい思ってしまう
「あつ、ここだったか」

「一般参加で雰囲気知ったつもりで
いたけど…全然違ったよ…」
「遅れた分は売り子頑張つて
キッチリ返しますんで！」
お任せを！YOSHII先生！！
う…かわいい…本当に優しいし…



「どうもー、準備どう？」

「彼は漫研のOBで
大手サークル主漫研の伝手で
初参加の俺の相談に
乗ってくれた良い人！
…なんだけど…」

「初めまして『でいる』って言います
川崎さん…ですよ？」

「YOSHII君から、色々聞いてますよー」
「あ…初めまして…です」

「彼氏の言う通り、めっちゃカワイイ
よければ今度うちのサークルで
コスプレ売り子…」
「ま…待ってくださいー！」

「彼女はうちの売り子なんです」
「あ、ゴメン！まあ空いてる時は
考えておいてよ」

「それじゃあ
お互い頑張ろうね！」

「聞いてたけど
スゴイね…
大手の人と
知り合いなんて
女癖悪いって
聞いてたから
彼女には
会わせない
ようにして
たんだが…」

「でも驚いちゃった あんな軽いカンジの
人だったなんて…少し苦手な人種かも…」
杞憂だったかもな……

たはは

「ファンだったし…コスプレも
興味あったんだけど…残念」
「え？」
「ファン？確かに絵は可愛いけど
エグい下品なエロ描いてるんだが…」

「ただいまより
コミックマーケット○○○
二日目を開催します」
「あ、始まったよ
頑張ろうね！」

「あ、うん！よろしく」
疑問は開場の熱気で
すぐに吹き飛んだ……

そして閉会する時には
その熱気も消し飛ぶ…
ボクの初参加は
百冊刷って95が在庫…
ショックだった…次の
イベント申し込みを
忘れるほどに…
更に追い打ちをかける
ように…

でいるさんのサークルで
売り子することになっちゃった

「理由は
『サークル参加が
楽しいって知ったから』
らしいけど……」



でいるさんの
サークルは
売り子がエロコス
すること
有名だが……
「コス無しって
LINEきてるし
大丈夫……だよな」

「あの……すいません……
……川崎さんの知り合いなんです……」

心配で来てしまった
……うわ……やっぱ
エロいコスしてる……

「はい……つてあれ？
ヨシ君？今日は来れないって……」
えい……あの顔……間違いない……
ヒヨリちゃん！

「予定が急に空いたから……って
ヒヨリちゃん！なんでコスして……
……胸っ！！……ハミ出てるよ！」

えっ！？

むいあぁ

「あつ……あはは……♡
急だったからサイズ台わなくて……
コス売り子さん
ドタキヤンしてね……パニー衣装
着る人いなかっただから
私が……はあはあ♡」
「ごめんね、YOSHII君
俺がムリ言っちゃって……さ
ヒヨリちゃんもゴメンね」
……下の名前で……
「んっ♡大丈夫……ですよ♡コス
た……楽しい……し……えへへ♡」

えへへ……
んっ♡

んっ♡

「そんな訳で手が離せないんだ……
打ち上げでよければ一緒に参加する？」
「い……いえ……今日は帰ります……」
「そう……あ、新刊そこに置いてるの持ってっ！」
「ありがとうございます……」

あまり残念そうに
見えない顔……
彼女にはにかんだ
笑い顔は
好きなんだけど……

あーっ

んっ

ぐん……

「んっ……さ……残念……ヨシ君とクタに
食事したかった……の……んへへへっ」

またっ

またっ

「彼氏に悪いけど楽しませて
もらおうか……ヒヨリちゃん」
「はいつっ先生……えへへっ」
今は……そのニヤケ顔が
怖く思えた……
「……あ……今度……ヨシ君の
売り子する時にも
コスじてイクからっ」
絶対に……イク……から……ねっ

最近、大学
きてる？

ごめん
忙しくて……

今度のE……

友達と出かける
予定あって……

それからは……夏休みが明けても
同じ大学にいるのに会うこと少なく
連絡のやりとりも少なくなった……
どうやら大学にも
余り来てないみたいで……

確実に会えるタイミングと言えば……
頻繁にイベ参加している
でいるさんのサークルスペースで……

「あ……あのお……」

「んぐっ……んっ……くん……♡
ヨシくん……ひ……久しぶりだね……えへ♡
げ……元気にしてた?」

「自分は元気……だけどさ……どうしたの?
余り大学も来てないし、連絡も……」
「あつ……コメンね……新しい仕事で忙しくて……」

「大変なら代わって
あげようか?」
「なんだ? 他の売り子達
笑ってるけど……」

「デカ乳アリの
くせに……」

「新しい仕事?」

「小学校の先生
目指してたんじゃ……」

「はあ♡」

「はあ♡」

「そ……そついうのもあったね
でも 他のやりたい仕事で……
今ソレが楽しくてえ……んへへ♡
毎日 大変だけど………すっげ♡
……じゃなくて唐く充実してるの♡」

「おぎゃ♡」

「おぎゃ♡」

「くちゅ♡」

「だめえ♡
このお仕事は
誰にも
させないから
ふっ♡ふっ♡
……コメンね
ヨシ……くん
んっ♡♡
っ!」

「ふー♡」

「ふー♡」

「ふー♡」

「イベント打ち上げ後のオフパコ撮影でっす♡いい♡
…これでもいいですかっせんせ♡
「いいね、俺の好きな頭の中ピンクのバカ女っぽくて最高」
うう…やつぱり…ヒヨリちゃんだっ…
打ち上げ後って…あの時俺と会った後に…
「えへへ♡よかったあ…じゃあコレから彼氏と会った
後なのに…先生と3回めの浮気エッチしちゃいます♡」
やつぱり…っていつか3回目!?

ぴーす
ぴーす

ぴーす
ぴーす

ぴーす
ぴーす

「マジで最低だよねえ…彼氏裏切って
オマンコぐちよぐちよに…さあ
これなら今日は中出しいいかな?」
「ひおっ♡めえっ…でも先生と
オフパコできるからあ♡んっ
正口コス着て朝からオマンコ
濡らしてましたあ♡ひおっ♡やばっ…
手マンうめえ…いくっ…♡♡」

くちゅ

くちゅ

くちゅ

「今はあ…んちゅ…アスナあ…彼を
悪く言っちゃらめえ…んちゅ♡」
「んぐっ…でも唇はなひやないれ?」
「ひえんひえのイケメン見てちゅ♡
ひたいのお…イケメンひゅき♡」
俺のことを粗チンって…
そんな事アイツに言ってたのか…

「はい、浮気エロマンコ
出来上がり
マジ簡単にイクね?
粗チン彼氏と別れて
やつぱ俺と付き合う?
ヒヨリちゃん」

くちゅ

くちゅ

くちゅ

「だが…それでも俺をかばう言葉を言っていたヒヨリちゃんを信じたかった……が20分後……」
「うおっ！粗チンと全然ちがうっ！♡」
「生チンポお…んお♡やべえ♡」
「くっ♡スゲえ汚えオホ声だすよな♡」
「ヒヨリちゃん……俺の方がいいでしょ？♡」

「いっ♡チンポもお…んお♡顔もお♡」
「絵師としてもお…先生の方が全然いいのお♡」
「おほっ♡…またイクっ♡」

「予想はしてたが……ここまで……そう思ったボクの考えは甘かったと……次の動画で思い知らされる」

「なら中出ししたいよねさつき拒否ってたけど」
「はひー！ベロチコしてくれるなら中出しオツケえでえす♡」
「オナホのくせに条件出しとか生意気じゃね？」
「ホレホレ舐めてみろよ」
「ブサイク面でさ」
「へっ♡へっ♡」
「うひひ♡」
「イケメンにイジメられるの好き♡」
「んひ♡また♡」
「やばいの……くる……」



「んほ♡んお♡いえ♡い♡デカパイぶるん♡ぶるん♡
デカパイマラスキ♡星人のチン帽♡音頭でええ♡す♡
ちんぽ♡ちんぽ♡♡エロマンにチ♡ン♡ポ♡♡おん♡
ほ♡つ♡ん♡ほ♡お♡先生のチンポ♡ち♡よう♡だ♡あ♡い♡ん♡♡」
「何が起こっているのか理解するまで数分かった…
「ぶっ」マジでこのコスするとは思わなかったわ
俺の同人でも読者に引かれたチンポ中毒バカ女の
コスを…他の売り子も拒否ってたのにさ」
「だってえ…着たら
オッパコしてやるって
言うじ…他の女に
先生チンポ取られたく
ないじい…」

「その同人でオナってました♡
マシコキ回数ナシバー1同人の
キヤラと同じコスして
チン帽びでるなんてえ…
ヒヨリ幸せえ…んほ♡
チンポ♡♡ちんぽ♡♡んお…たまんねえ♡」

「…初めてHした時…
すごく恥ずかしがつて
ハニかんでいた彼女…でも…」

「いやいや
ヨシヨシ♡」

それは演技で…きっと今の彼女が
本当の姿…なんだろう…けど…

「見てえ♡先生のキヤラになりきる為に
乳首こんなに伸びるほどチクオナして
剛毛なのに全然処理しなかつたんですよ♡」

「んへ♡
チクオナ♡
はいはい♡」

「デカ長乳ぶるん♡ぶるん♡でへへえ♡
スケベな体でしょお♡誉めてくださあい♡」
コレが本当にヒヨリちゃんと同一人物…なのか？…

「マジでヒヨリはオナホとしては最高だよな女としては最低だけどっ♥」
「んおお！ひおつ！乳搾りやべえデカ乳オモチやにされて…」

「Hしてる時のお前ブス過ぎて引くからさ…まずはそのデカいだけの豚ケツ向けてチンポ気持ちよくしたら考えてやるわ」
「ああん♡ブスなんてひどい…でもしちゃっ♡♡ブスで豚のヒヨリは先生ラブだから何でもしちゃっ♡♡」

「くっ♡イク時はガニ股つてのも騷通りだな…2ヶ月で、ここまで堕ちるバカレイヤ川は初めてだわ」
「えへへ♡イケメン先生にバカにされて嬉しい♡バカにイケメン様のべろチコ♡」
「ご褒美くださいあい♡んべろべろっ♡」

「んっ♡先生のイケメン見ながらチンハメ出来ないのいやあでも…デカチン、マンコに当てるだけでえイキそ…おっ♡」
「ぶびっ！」「ちよっ…くさっ…お前なあ…罰として俺より先にイッたらベロチュなしな」
「えええ…うう…わ…わかりましたあ…興奮で屁っキした下品なヒヨリが悪いです…頑張ります♡」

デカ尻
つかって
くたさる♡
くへへ♡

がっ♡

「おお！先生チンポ様たまねっ！いぐうう！♡♡」
「ぐつつたぐ！俺より先に何度イッてんだよ
全然ガマンできてねーぞ！マンコ豚っ！」
「ひお！ごめんなひゃ…でもコレ…やつべ♡♡…ひっ！
ケツ叩かれて…まらイグっ…んひいいつ♡♡」

「ぐっ♡
デブのくせに
体だけは…
うっ♡出すぞ！
当然、中に…な」

「あゝあゝ♡
せせせ♡
もぎ♡」

「ん♡」

「あゝ♡
やべ♡♡

「はひい♡らひてえ！らひてくらひゃい！
危険日マンコに中出し！♡」
「うぐ♡聞いてねえぞ…あぐ♡
いいや、もう孕め！
エロ豚あ！♡」
「はひい♡孕むっ！んお♡
たまねっ♡♡ひお♡
先生の優秀遺伝子れえ
子宮ひらくっ♡
しえんじやえっ♡
ひゅきいひい！♡」

「んお♡♡♡」

思考が停止する中
画面の中の変態女は
当然の様に男の
精子を受け入れていた…
「うっ…ふうふう♡よかつたぞ…
けど先にイッたから
ペロチューなしな」
「ふええ…そんなあ…
先生とラブラブしえつくひゅ
したいれす♡アれないと私…
…もうダメなんれすう…」

「めんど…まあいいか…
それなら豚らしくブタ真似
しながら…」

「せんせえ♡♡」

「でいる様あゝ♡れろれろおゝん♡しゅき♡しゅき♡い♡
お願い♡い♡い♡♡♡♡♡の彼氏になつてえ♡ふ♡ふ♡♡♡お♡
「ん♡♡♡ブタマメ女を彼女にする訳ねーだろ」
「ん♡♡♡い♡♡♡さされたの先生なのにい♡♡♡ふ♡♡♡
でも♡♡♡しあわせえ♡♡♡でいる様のイケメン面♡見ながら
ベロチ♡♡♡さい♡♡♡お♡♡♡い♡♡♡しゅき♡♡♡しゅき♡♡♡い♡♡♡んべろ♡♡♡
「うぐ♡♡♡そ♡♡♡たまんねえ♡♡♡マジでチンポ
勃たせる才能だけはあるのな♡♡♡なら♡♡♡」

「ヨシ君と付き合い続けたら俺の二番オナホとして
毎日、性処理に使ってやるよ、そうすりゃ
中出し、気にせず出来るしな♡」
「ああ♡♡最近会ってないし恋人に戻れるかなあ♡
って言うか♡♡先生さいてえ♡♡♡でも♡♡♡素敵い
んへへ♡♡妊娠♡♡気にせず毎日♡♡好きなの
イケメン神絵師様と中出しセックス♡♡
♡♡お♡♡♡♡♡♡♡想像しただけで
イキ潮ふくつ♡♡♡んお♡♡♡♡♡♡」

「大好きな先生の為に♡い♡ヨシ君と
頑張つて♡♡仲直りします♡♡
そしてエロコス売り子やエロコスROMも
認めてもらいながら大好きな先生と
毎日浮気セックスしまくりま♡♡
皆も応援しててね♡♡♡い♡♡♡」

「コイツ♡♡♡思い出したように支援者に
アピールして♡♡ボクが見てないと思ってるのか
♡♡もう、この変態女を彼女として見る♡♡
などできない♡♡♡当然、今さっき来た
仲直り要求のLINEも無視して
この女と縁を切る♡♡♡
ソレが当然♡♡♡ソレが普通だ♡♡♡」

「あ……どうも……YOSHIIくん……」
「んおつ♡はあはあ♡ヨシ君♡来てくれたんだ……ありがとうお♡」
そう……ボクは普通じゃない……彼女と別れず……
「うん……今回もスゴくエロいコスだね」
「えへへ♡先生の同人ででてる『珍宝教の巫女』だよ
ステベでたまんないよね♡
あ♡コレ今回のコスロム♡」
コミケでエロコス変態プレイして
出禁くらったのに……
今回は
エロコスイベとはいえ
次は出れないだろうな……
「ありがとっ
また使わせて
もらうよ」
いまやお騒がせ
ド変態レイヤーとして
有名になったひよりちゃん……

いっばい♡
だいてね♡

はあ♡
はあ♡

ボクは彼女のエロコス趣味も
全部受け入れて彼氏を続けていた……
後ろの……との関係も気づかぬフリ……
だが……このヘンタイ女がイクところまで
イッた時に別れようと思う……結果
後ろでイレてる男に捨てられた時……
承認欲求と性欲の塊となったコイツが
どこまで堕ちるのか……それが
見たいのだ……本当にオカズとしては
最高で彼女としては最低の女だ

んっ……♡
めえんね♡

「いっばいシッコつてね♡
これから先生と
オフパ……オフ会に
イクから……♡
明日……はみりが……
……明後日このコスで
しようね……ヨシくん♡」
……そんなボクも最低……
お似合いの最低
カップルかもしれない

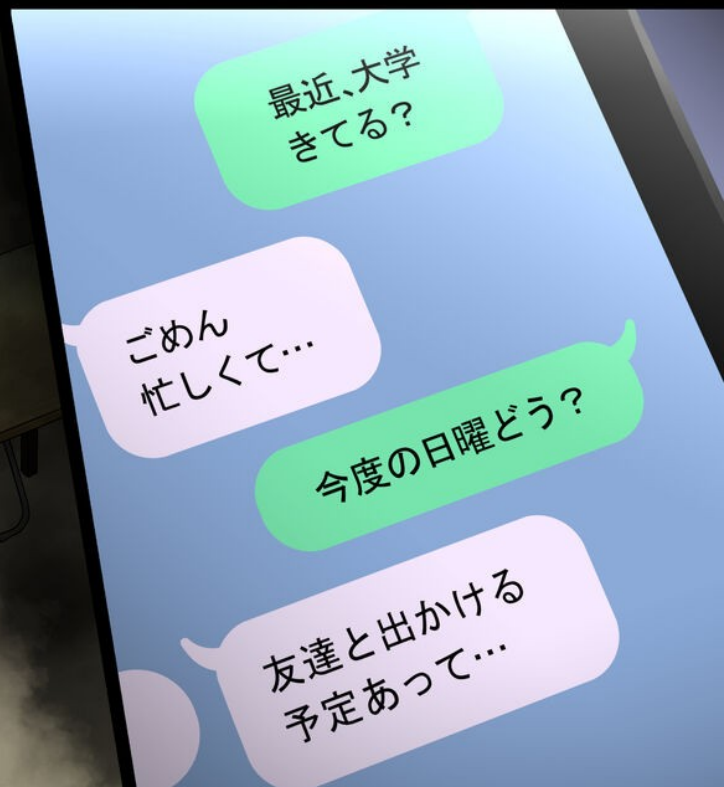
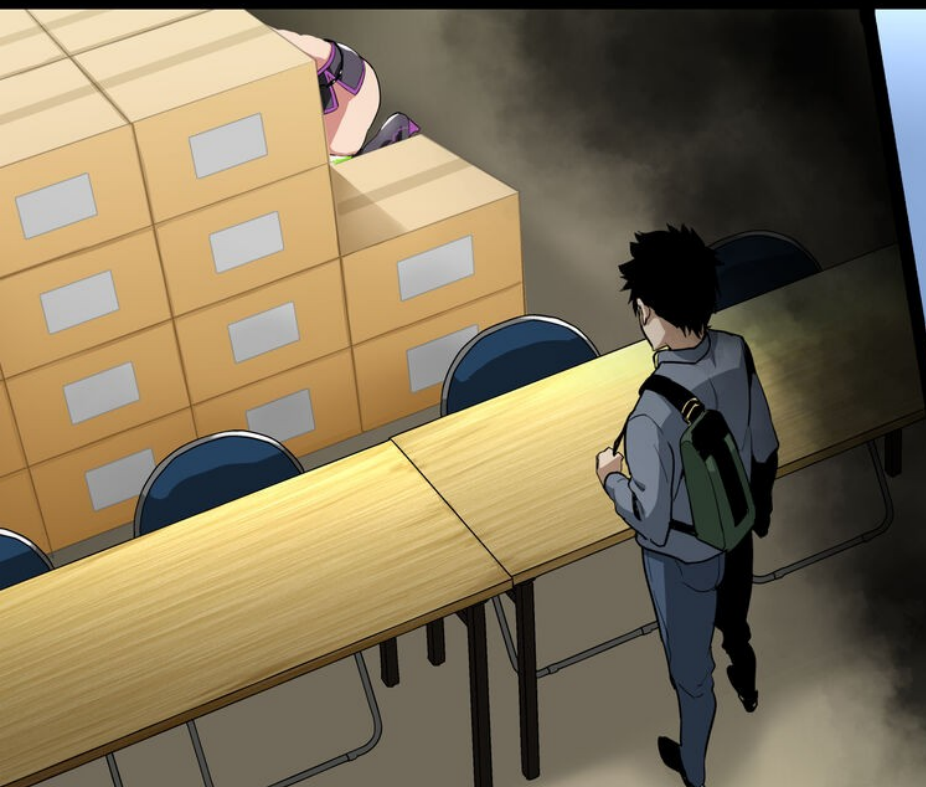
Ah♡



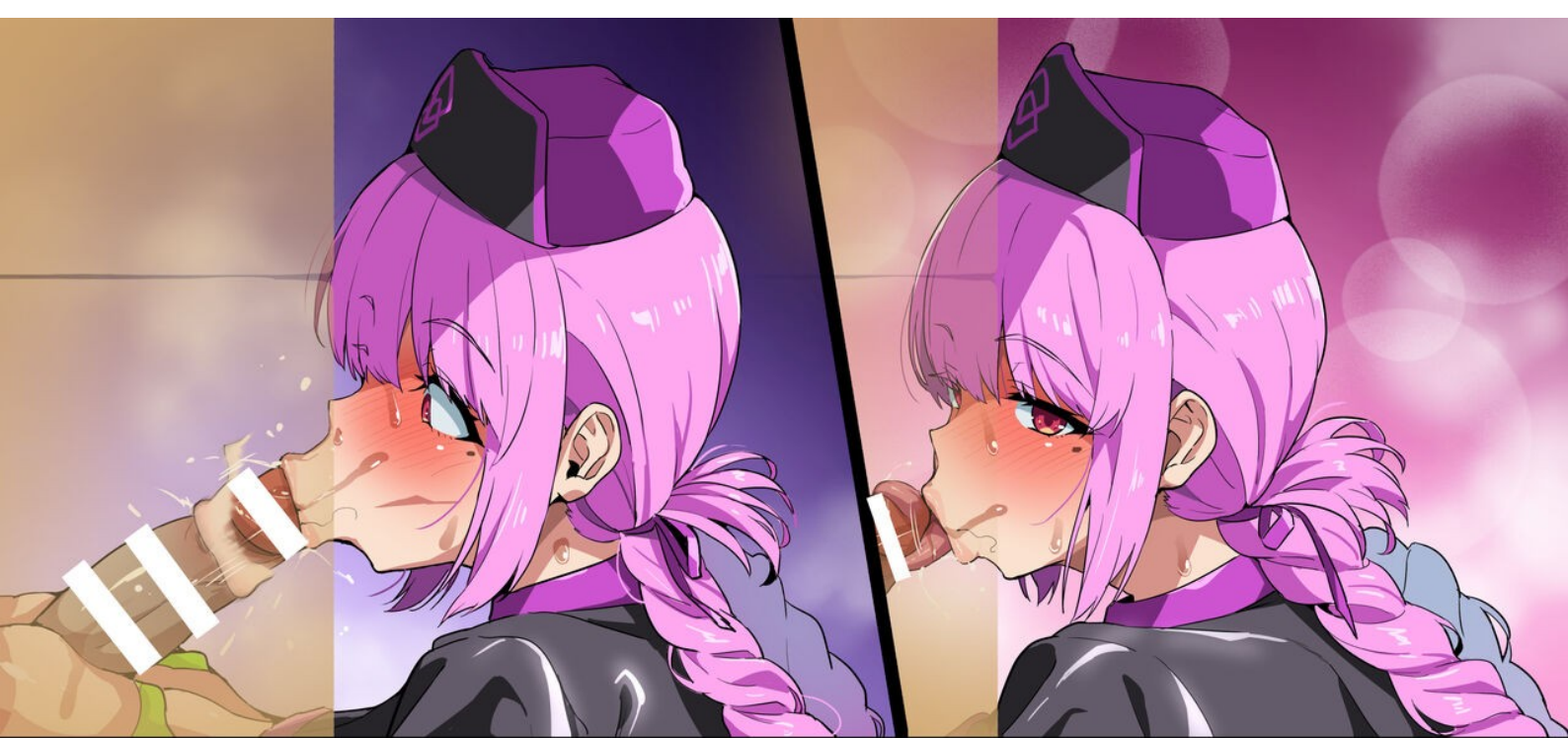












顔出し動画だします

1,000円/月

支援する















